実践の事例と現場から解決するしくみを学ぶ

第1回講師

玉田さとみ(学校法人明晴学園理事)

で自身のお子さんがろう児と診断されたことをきっかけ に「手話で教育するろう学校」の必要性を感じ、日本で 初めて、耳の聞こえない子どものための手話の学校「明 晴学園」を創る。



<プロフィール>

1962 年東京生まれ。学校法人明晴 学園理事。NPO 法人バイリンガル・ バイカルチュラルろう教育センター 事業統括ディレクター。TBS 情報キャ スターを経て、放送作家としても活 動している。政や教育界の壁を乗り 越えて、2008 年に東京都の教育特 区として学校法人明晴学園を創設。

さまざまな分野の先輩起業家をお招きします

伊藤保子(NPO 法人ワーカーズコレクティブさくらんぼ理事長)

「私」として社会に参加できる場と新しい「仲間」を求めて始まった保育園づくり。 5年後に法人格を取得し、現在は保育室の運営、地域子育て支援拠点の運営を行う。

西山さつき(NPO 法人レジリエンス副代表)

DV や虐待、モラハラなどによる傷つきやトラウマについて情報を広げている。

中学校・高校でのデート DV 出前講座なども多数行うほか、フォーラムではこころのケアについての講座を行っている。

三浦純子(スペースナナ)

世代や性別、障がいの有無、国籍などを超えて、つながり、支えあう地域をめざし、コミュニティカフェを開く。 思いを伝えるイベントやセミナーも多数開催。

吉澤泉(からふる代表)

障がいのある子どもたちのアート活動が、将来の自活につながるよう応援するとともに、企業などとも連携 しながらそのしくみや環境づくりを行っている。

吉原明香 (NPO 法人市民セクターよこはま理事)

自立した自治意識を持った市民社会の形成をめざし、多くの NPO や市民団体の活動を支援。行政との仕事や補助金・助成金などについてお話を伺います。

*このほかにも、先輩起業家をお迎えする予定です(詳しくは web で)。



~とんな方たちの参加をおまちしています~

- <u>◎ 子育て中の</u>母親がもっと輝けるしくみが作れないかしら。
- ◎ 高齢者の方を支えるしくみ、このままじゃ足りない。
- ◎ 障がいを持つ人たちが自立して働ける環境をつくりたい。
- ◎ 社会で眠っている人材やスキルを

もっと活かせないのかしら?・・・など

講座内容

開催日	時間	内 容
2012年1月10日	すべて火曜 9:15~12:15	男女共同参画の視点から見た地域の課題、 "困った"からはじまる社会起業
1月17日		自分の棚卸し、ニーズ調査について、先行事例、 参考事例をみつけよう、収益モデルを調べよう
1月24日 1月31日		事業計画書の書き方、業態について 起業家体験談 (1) (2)
2月 7日		起業家体験談 (3) 行政や企業との仕事、補助金・助成金について
2月14日		起業家体験談 (4)、ITを活用した広報のコツ
2月21日		資金計画について
2月28日		起業家体験談 (5) 、収益モデルを発表しよう
3月 6日		起業家体験談 (6) 、職業体験報告
3月13日		事業計画の発表

申 认

専用申込書に必要事項を記入の上メールか郵送。12月15日(木)必着。 ※応募多数の場合は抽選⇒専用申込書はHPから請求してください。

フォーラム 横浜

検索

※地域雇用創造事業に参画している団体が主催している講座に既に参加した事がある方はこの講座には参加出来ません。

【郵送先】〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町435-1

男女共同参画センター横浜 事業課 社会起業スクール係

◆申込に関するお問合せ



フォーラム 事業課 担当:小田 Tel: 045-862-5052 E-mail:yjkoza@women.city.yokohama.jp

◆本事業に関するお問合せ

公益財団法人 起業家支援財団 担当: 治田・須藤 Tel: 045-263-9222 Fax: 045-263-9220 E-mail sudo@shienzaidan.or.jp

・本事業は、内閣府 地域社会雇用創造事業の一環で行うものです。